

事前伺い

[平成22年度設置]

計画の区分：大学院の研究科の専攻の設置

注1

山形大学大学院 理工学研究科 バイオ化学工学専攻

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 山形大学
平成22年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部経営企画ユニット

職名・氏名 室長・^ア部 ^ベ和 ^{カスヒロ}仁

電話番号 023-628-4190

（夜間） 023-628-4190

F A X 023-628-4849

e-mail kikadai@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載いただき、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	4
3	既設大学等の状況	6
4	教員組織の状況	7
5	その他全般的事項	8

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 山 形 大 学

(2) 大学名

山 形 大 学 大 学 院

(3) 大学の位置

〒992-8510

山形県米沢市城南四丁目3番16号

(〒990-8560)

(山形県山形市小白川町一丁目4番12号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) -① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
理工学研究科 バイオ化学工学専攻 (博士前期課程) 修士(工学)	年 2	人 28	人 56	基礎となる学部名等 工学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平均入学定員超過率	備考
		人	人	人		
A 入学定員	(若干人) 28	()	()	()	1.64	
志願者数	(-) 54	()	()	()		
受験者数	(-) 54	()	()	()		
合格者数	(-) 46	()	()	()		
B 入学者数	(-) 46	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	() 1.64	()	()	()		

- (注) ・ () 内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~21年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
1年次	[-] 46	[]	[]	[]	
2年次	[]	[]	[]	[]	
3年次	[]	[]	[]	[]	
計	[-] 46	[]	[]	[]	

- (注) ・ [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度	計 [] 0	計 [] 46	[-] % 0.0 %
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 46人	
	(主な退学理由)		
平成23年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	(主な退学理由)		
平成24年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	(主な退学理由)		
平成25年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	うち平成25年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<大学院理工学研究科 バイオ化学工学専攻（博士前期課程）>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	生体物質化学特論Ⅰ	2前		2			1					
	生体物質化学特論Ⅱ	1前		2		1						
	有機分子変換化学特論Ⅰ	2後		2							兼1	
	有機分子変換化学特論Ⅱ	1前		2							兼1	
	有機機能化学特論Ⅰ	1後		2							兼1	
	有機機能化学特論Ⅱ	2後		2							兼1	
	生物無機化学特論	1・2前		2		1						
	分析化学特論	1後		2			1					
	生物化学工学特論Ⅰ	2前		2		1						
	生物化学工学特論Ⅱ	1前		2		1						
	生体情報システム特論	2後		2							兼1	
	生体計測科学特論	2前		2							兼1	
	生体高分子解析論	2後		2							兼1	
	生体機能分子論	2後		2			1					
	食品プロセス工学特論	2前		2			1					
	発酵プロセス工学特論	1後		2							兼1	
	感覚生理学特論	1後		2			1					
	細胞応用工学特論	2前		2		1	+				昇任による職位の変更	
	遺伝子工学特論	1後		2		1						
	ポリフェノール工学特論	2後		1							兼1	
	コロイド界面科学特論	1前		2			1					
	環境システム工学特論	1後		1							兼1	
	バイオ化学工学特別演習A	1～2通		4			4	7		6		人事異動のため（教育上支障はない）
						6	8		4			
						4	7		6		人事異動のため（教育上支障はない）	
バイオ化学工学特別実験A	1～2通		6			6	8		4			
科学英語特論	1・2後		2							兼1		
学外実習（インターンシップ）	1・2前・後		2									
工学教育研修	1・2前・後		2			4	7		6		人事異動のため（教育上支障はない）	
研究開発実践演習（長期派遣型）	1・2前・後		2			6	8		4			

(注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。

・設置時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載いただき、設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 2	科目 26	科目 0	科目 28	科目 2	科目 26	科目 0	科目 28	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注)・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目 *該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
 なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目 *該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

*該当なし

(注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\text{*該当なし}}$$

(注) ・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	山形大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	年		
人文学部						1.04		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
人間文化学科	4	100		400	学士(文学)	1.06	平成8年度		
法経政策学科 (学部共通)	4	200	3年次20	800	学士(法学, 経済学, 政策科学)	1.04	平成18年度		
地域教育文化学部						1.05		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
地域教育学科	4	80		320	学士(教育学)	1.04	平成17年度		
文化創造学科	4	75		300	学士(学術)	1.10	平成17年度		
生活総合学科	4	85		340		1.02	平成17年度		
理学部						1.04		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
数理科学科	4	45		180	学士(理学)	1.05	平成7年度		
物理学科	4	35		140		1.10	平成7年度		
物質生命化学科	4	45		180		1.04	平成7年度		
生物学科	4	30		120		1.03	平成7年度		
地球環境学科	4	30		120		1.00	平成7年度		
医学部						1.00		山形県山形市飯田西二丁目2番2号	
医学科	6	125		655	学士(医学)	1.00	昭和48年度		平成22年度入学定員変更
看護学科	4	60	3年次5	255	学士(看護学)	1.00	平成5年度		平成22年度第3年次編入学定員変更
工学部 (昼間コース)						1.08		山形県米沢市城南四丁目3番16号	
機能高分子工学科	4	110		455	学士(工学)	1.05	平成12年度		平成22年度入学定員変更
物質化学工学科	4	75		420		1.06	平成12年度		平成22年度入学定員変更
バイオ化学工学科	4	60		60		1.03	平成22年度		
応用生命システム工学科	4	60		240		1.08	平成12年度		
情報科学科	4	75		315		1.07	平成12年度		平成22年度入学定員変更
電気電子工学科	4	75		315		1.12	平成12年度		平成22年度入学定員変更
機械システム工学科	4	115		475		1.10	平成2年度		平成22年度入学定員変更
(夜間主コース)									
システム創成工学科	4	50		50	学士(工学)	1.10	平成22年度		
物質化学工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
応用生命システム工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
情報科学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
電気電子工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
機械システム工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
農学部						1.07		山形県鶴岡市若葉町1番3号	
食料生命環境学科	4	155		155	学士(農学)	1.07	平成22年度		
生物生産学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
生物資源学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
生物環境学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
 - ・ 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<大学院理工学研究科 バイオ化学工学専攻（博士前期課程）>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
18	0	18	0	17	0	17	0	
(17)	(0)	(17)	(0)	[Δ1]	[0]	[Δ1]	[0]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成22年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合：Δ1)

5 その他全般的事項

<大学院理工学研究科 バイオ化学工学専攻（博士前期課程）>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表予定時期 (平成22年10月 1日)

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(http://www.yamagata-u.ac.jp/jpn/you/modules/university1/index.php?id=37&yu_m=1_12)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。

事前伺い

[平成22年度設置]

計画の区分：大学院の研究科の専攻の設置

注1

山形大学大学院 理工学研究科 有機材料工学専攻

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 山形大学
平成22年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部経営企画ユニット

職名・氏名 室長・^ア部 ^ベ和 ^{カスヒロ}仁

電話番号 023-628-4190

（夜間） 023-628-4190

F A X 023-628-4849

e-mail kikadai@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載いただき、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	4
3	既設大学等の状況	7
4	教員組織の状況	8
5	その他全般的事項	9

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 山 形 大 学

(2) 大学名

山 形 大 学 大 学 院

(3) 大学の位置

〒992-8510

山形県米沢市城南四丁目3番16号

(〒990-8560)

(山形県山形市小白川町一丁目4番12号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) -① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
理工学研究科 有機材料工学専攻 (博士後期課程) 博士(工学・学術)	3年	9人	27人	基礎となる学部名等 工学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平均入学定員超過率	備考
		人	人	人		
A 入学定員	(若干人)	()	()	()	0.88	
志願者数	(2)	()	()	()		
受験者数	(2)	()	()	()		
合格者数	(2)	()	()	()		
B 入学者数	(2)	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	()	0.88	()	()		

- (注) ・ () 内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~21年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
1年次	[-]	[]	[]	[]	
2年次	[]	[]	[]	[]	
3年次	[]	[]	[]	[]	
計	[-]	[]	[]	[]	

- (注) ・ [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度	計 [] 0	計 [] 8	[-] % 0.0 %
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 8人	
	(主な退学理由)		
平成23年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	(主な退学理由)		
平成24年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	(主な退学理由)		
平成25年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	うち平成25年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<大学院理工学研究科 有機材料工学専攻（博士後期課程）>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	機能材料物理学特論	1前		2		1						
	ソフトマテリアル工学特論	1前		2			1					
	高分子固体構造特論	1前		2					1			
	機能材料表面物性特論	1前		2		1						
	高分子物性工学特論	1前		2		1						
	レオロジー工学特論	1前		2		1						
	材料システム学特論	1前		2		1						
	高分子強度設計学特論	1後		2		1						
	高分子構造物性特論	1後		2			1					
	プラスチック製品設計工学	1後		2		1						
	分子機能材料化学特論	1後		2		1						
	複合高分子機能材料特論	1後		2		1						
	有機デバイス特論	1後		2		1						
	分岐高分子設計学特論	1前		2		1						
	生体高分子材料化学特論	1前		2			1					
	高分子加工学特論	1後		2		1	+					昇任による職位の変更
	ソフト材料加工学特論	1後		2			1					
	高分子ナノ構造特論	1後		2		1						
	高分子物性・材料特論	1前		2			1					
	天然物複合高分子特論	1後		2			1			+		昇任による職位の変更
	生物資源利用化学特論	1後		2		1						
	生体模倣化学特論	1後		2		1						
	超分子有機化学特論	1前		2		1						
	機能有機材料化学特論	1前		2			1					
	速度プロセス特論	1前		2			1					
	固体量子物性特論	1後		2		1						
	機能界面設計工学特論	1後		2			1					
	触媒化学特論	1前		2		1						
	電子移動化学特論	1後		2		1						
	微粒子設計工学特論	1前		2		1						
	伝熱促進工学特論	1後		2			1					
	液体混合工学特論	1前		2		1						
有機材料工学研究計画	2通	0				21	16		4		人事異動のため（教育上支障はない）	
有機材料工学特別計画研究	1通	2				23	16		4		人事異動のため（教育上支障はない）	
有機材料工学特別教育研修	1通	0				21	16		4		人事異動のため（教育上支障はない）	
有機材料工学特別演習B	1～3通	0				23	16		4		人事異動のため（教育上支障はない）	
有機材料工学特別実験B	1～3通	4				23	16		4		人事異動のため（教育上支障はない）	

(注) ・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。

・設置時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載いただき、設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 5	科目 32	科目 0	科目 37	科目 5 [0]	科目 32 [0]	科目 0 [0]	科目 37 [0]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目 *該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
 なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目 *該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

*該当なし

(注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\text{*該当なし}}$$

(注) ・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	山形大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収容員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	年		
人文学部						1.04		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
人間文化学科	4	100		400	学士(文学)	1.06	平成8年度		
法経政策学科 (学部共通)	4	200	3年次20	800	学士(法学, 経済学, 政策科学)	1.04	平成18年度		
地域教育文化学部						1.05		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
地域教育学科	4	80		320	学士(教育学)	1.04	平成17年度		
文化創造学科	4	75		300	学士(学術)	1.10	平成17年度		
生活総合学科	4	85		340		1.02	平成17年度		
理学部						1.04		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
数理科学科	4	45		180	学士(理学)	1.05	平成7年度		
物理学科	4	35		140		1.10	平成7年度		
物質生命化学科	4	45		180		1.04	平成7年度		
生物学科	4	30		120		1.03	平成7年度		
地球環境学科	4	30		120		1.00	平成7年度		
医学部						1.00		山形県山形市飯田西二丁目2番2号	
医学科	6	125		655	学士(医学)	1.00	昭和48年度		平成22年度入学定員変更
看護学科	4	60	3年次5	255	学士(看護学)	1.00	平成5年度		平成22年度第3年次編入学定員変更
工学部 (昼間コース)						1.08		山形県米沢市城南四丁目3番16号	
機能高分子工学科	4	110		455	学士(工学)	1.05	平成12年度		平成22年度入学定員変更
物質化学工学科	4	75		420		1.06	平成12年度		平成22年度入学定員変更
バイオ化学工学科	4	60		60		1.03	平成22年度		
応用生命システム工学科	4	60		240		1.08	平成12年度		
情報科学科	4	75		315		1.07	平成12年度		平成22年度入学定員変更
電気電子工学科	4	75		315		1.12	平成12年度		平成22年度入学定員変更
機械システム工学科	4	115		475		1.10	平成2年度		平成22年度入学定員変更
(夜間主コース)									
システム創成工学科	4	50		50	学士(工学)	1.10	平成22年度		
物質化学工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
応用生命システム工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
情報科学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
電気電子工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
機械システム工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
農学部						1.07		山形県鶴岡市若葉町1番3号	
食料生命環境学科	4	155		155	学士(農学)	1.07	平成22年度		
生物生産学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
生物資源学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
生物環境学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
 - ・ 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<大学院理工学研究科 有機材料工学専攻（博士後期課程）>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
25	13	38	0	28	13	41	0	
(28)	(13)	(41)	(0)	[3]	[0]	[3]	[0]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成22年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
 (記入例：1名減の場合：△1)

5 その他全般的事項

<大学院理工学研究科 有機材料工学専攻（博士後期課程）>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表予定時期 (平成22年10月 1日)

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(http://www.yamagata-u.ac.jp/jpn/you/modules/university1/index.php?id=37&yu_m=1_12)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。

事前伺い

[平成22年度設置]

計画の区分：大学院の研究科の専攻の設置

注1

山形大学大学院 理工学研究科 バイオ工学専攻

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 山形大学
平成22年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部経営企画ユニット

職名・氏名 室長・^ア安部 ^{カズヒロ}和仁

電話番号 023-628-4190

（夜間） 023-628-4190

F A X 023-628-4849

e-mail kikadai@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載いただき、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	4
3	既設大学等の状況	6
4	教員組織の状況	7
5	その他全般的事項	8

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 山 形 大 学

(2) 大学名

山 形 大 学 大 学 院

(3) 大学の位置

〒992-8510

山形県米沢市城南四丁目3番16号

(〒990-8560)

(山形県山形市小白川町一丁目4番12号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) -① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
理工学研究科 バイオ工学専攻 (博士後期課程) 博士(工学・学術)	年 3	人 4	人 12	基礎となる学部名等 工学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平均入学定員超過率	備考
		人	人	人	倍	
A 入学定員	(若干人) 4	()	()	()	1.00	
志願者数	(3) 5	()	()	()		
受験者数	(3) 5	()	()	()		
合格者数	(2) 4	()	()	()		
B 入学者数	(2) 4	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	() 1.00	()	()	()		

- (注) ・ () 内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~21年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
1年次	[1] 4	[]	[]	[]	
2年次	[]	[]	[]	[]	
3年次	[]	[]	[]	[]	
計	[1] 4	[]	[]	[]	

- (注) ・ [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度	計 [] 0	計 [1] 4	[-] % 0.0 %
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 4人	
	(主な退学理由)		
平成23年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	(主な退学理由)		
平成24年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	(主な退学理由)		
平成25年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	うち平成25年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<大学院理工学研究科 バイオ工学専攻（博士後期課程）>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	精密有機合成化学特論	1後		2		1						
	天然物合成化学特論	1前		2		1						
	磁気共鳴計測特論	1前		2		1						
	熱エネルギー制御工学特論	1後		2		1						
	生体情報特論	1後		2		1	+					昇任による職位の変更
	生物化学工学特論	1前		2		1						
	生体機能関連化学特論	1後		2			1					
	ソフト界面科学特論	1前		2			1					
	分離計測化学特論	1後		2			1					
	粉体物性工学特論	1前		2			1					
	生体模倣科学特論	1前		2			1					
	機能性高分子合成特論	1前		2			1					
	システム制御理論特論	1前		2								兼1
	ロボットシステム特論	1後		2								兼1
	神経情報システム特論	1前		2								兼1
	生体生理工学特論	1前		2								兼1
	センシングシステム特論	1前		2								兼1
	生命情報学特論	1後		2								兼1
	再生医学特論	1前		2								兼1
	先端情報通信LSIシステム特論	1後		2								兼1
ロボスト制御特論	1後		2								兼1	
バイオ工学研究計画	2通	0			8	12			2		人事異動のため（教育上支障はない）	
バイオ工学特別計画研究	1通	2			6	8			4		人事異動のため（教育上支障はない）	
バイオ工学特別教育研修	1通	0			8	12			2		人事異動のため（教育上支障はない）	
バイオ工学特別演習B	1～3通	0			6	8			4		人事異動のため（教育上支障はない）	
バイオ工学特別実験B	1～3通	4			6	8			4		人事異動のため（教育上支障はない）	

(注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。

・設置時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載いただき、設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
5	21	0	26	5	21	0	26	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注)・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目 *該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
 なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目 *該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

*該当なし

(注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\text{*該当なし}}$$

(注) ・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	山形大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	年		
人文学部						1.04		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
人間文化学科	4	100		400	学士(文学)	1.06	平成8年度		
法経政策学科 (学部共通)	4	200	3年次20	800	学士(法学, 経済学, 政策科学)	1.04	平成18年度		
地域教育文化学部						1.05		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
地域教育学科	4	80		320	学士(教育学)	1.04	平成17年度		
文化創造学科	4	75		300	学士(学術)	1.10	平成17年度		
生活総合学科	4	85		340		1.02	平成17年度		
理学部						1.04		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
数理科学科	4	45		180	学士(理学)	1.05	平成7年度		
物理学科	4	35		140		1.10	平成7年度		
物質生命化学科	4	45		180		1.04	平成7年度		
生物学科	4	30		120		1.03	平成7年度		
地球環境学科	4	30		120		1.00	平成7年度		
医学部						1.00		山形県山形市飯田西二丁目2番2号	
医学科	6	125		655	学士(医学)	1.00	昭和48年度		平成22年度入学定員変更
看護学科	4	60	3年次5	255	学士(看護学)	1.00	平成5年度		平成22年度第3年次編入学定員変更
工学部 (昼間コース)						1.08		山形県米沢市城南四丁目3番16号	
機能高分子工学科	4	110		455	学士(工学)	1.05	平成12年度		平成22年度入学定員変更
物質化学工学科	4	75		420		1.06	平成12年度		平成22年度入学定員変更
バイオ化学工学科	4	60		60		1.03	平成22年度		
応用生命システム工学科	4	60		240		1.08	平成12年度		
情報科学科	4	75		315		1.07	平成12年度		平成22年度入学定員変更
電気電子工学科	4	75		315		1.12	平成12年度		平成22年度入学定員変更
機械システム工学科	4	115		475		1.10	平成2年度		平成22年度入学定員変更
(夜間主コース)									
システム創成工学科	4	50		50	学士(工学)	1.10	平成22年度		
物質化学工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
応用生命システム工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
情報科学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
電気電子工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
機械システム工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
農学部						1.07		山形県鶴岡市若葉町1番3号	
食料生命環境学科	4	155		155	学士(農学)	1.07	平成22年度		
生物生産学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
生物資源学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
生物環境学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
 - ・ 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<大学院理工学研究科 バイオ工学専攻（博士後期課程）>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
10	8	18	0	14	8	22	0	
(14)	(8)	(22)	(0)	[4]	[0]	[4]	[0]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成22年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合：△1)

5 その他全般的事項

<大学院理工学研究科 バイオ工学専攻（博士後期課程）>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表予定時期 (平成22年10月 1日)

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(http://www.yamagata-u.ac.jp/jpn/you/modules/university1/index.php?id=37&yu_m=1_12)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。

事前伺い

[平成22年度設置]

計画の区分：大学院の研究科の専攻の設置

注1

山形大学大学院 理工学研究科 電子情報工学専攻

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 山形大学
平成22年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部経営企画ユニット

職名・氏名 室長・^ア安部 ^{カズヒロ}和仁

電話番号 023-628-4190

（夜間） 023-628-4190

F A X 023-628-4849

e-mail kikadai@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載いただき、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	4
3	既設大学等の状況	7
4	教員組織の状況	8
5	その他全般的事項	9

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 山 形 大 学

(2) 大学名

山 形 大 学 大 学 院

(3) 大学の位置

〒992-8510

山形県米沢市城南四丁目3番16号

(〒990-8560)

(山形県山形市小白川町一丁目4番12号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
理工学研究科 電子情報工学専攻 (博士後期課程) 博士(工学・学術)	年 3	人 5	人 15	基礎となる学部名等 工学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平均入学定員超過率	備考
		人	人	人		
A 入学定員	(若干人) 5	()	()	()	0.60	
志願者数	(1) 4	()	()	()		
受験者数	(1) 3	()	()	()		
合格者数	(1) 3	()	()	()		
B 入学者数	(1) 3	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	() 0.60	()	()	()		

- (注) ・ () 内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~21年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
1年次	[-] 3	[]	[]	[]	
2年次	[]	[]	[]	[]	
3年次	[]	[]	[]	[]	
計	[-] 3	[]	[]	[]	

- (注) ・ [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度	計 [] 0	計 [] 3	[-] % 0.0 %
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 3人	
	(主な退学理由)		
平成23年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	(主な退学理由)		
平成24年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	(主な退学理由)		
平成25年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	うち平成25年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<大学院理工学研究科 電子情報工学専攻（博士後期課程）>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	超音波機能デバイス工学特論	1後		2		1						
	強力超音波工学特論	1前		2		1						
	電気流体力学特論	1前		2			1					
	気中イオン工学特論	1後		2		1						
	パルス電磁プラズマ工学特論	1前		2			1					
	高電界応用工学特論	1前		2			1					
	テラヘルツエレクトロニクス	1後		2			1					
	半導体光工学特論	1前		2			1					
	通信システム工学特論	1後		2		1						
	電子材料プロセス工学特論	1後		2		1						
	超伝導エレクトロニクス特論	1前		2		1						
	ナノ半導体デバイス特論	1後		2		1						
	量子機能デバイス工学特論	1前		2		1						
	メディア信号処理特論	1前		2			1					
	固体センサ工学特論	1前		2			1					
	磁気物性特論	1前		2			1					
	超伝導デバイス工学特論	1後		2			1					
	ナノ磁気デバイス工学特論	1前		2		1						
	磁性材料物理学	1後		2		1						
	生体生理工学特論	1前		2		1						
	言語情報特論	1前		2		1						
	神経情報システム特論	1後		2		1						
	音声言語処理特論	1後		2			1					
	応用解析学特論	1後		2		1						
	関数解析学特論	1後		2		1	+					昇任による職位の変更
	数値情報特論	1前		2		1						
	知能情報特論	1後		2			1					
	情報通信ネットワーク特論	1後		2		1						
	ロバスト制御特論	1後		2			1					
	統計情報特論	1後		2		1						
	センシングシステム特論	1前		2		1						
	計測情報特論	1前		2		1						
	ロボットシステム特論	1後		2		1						
	画像伝送特論	1前		2		1						
	高性能論理回路特論	1後		2		1						
	複雑系特論	1前		2			1					
	先端情報通信LSIシステム特論	1後		2			1					
	生命情報学特論	1後		2			1					
	神経数理システム論	1後		2					1			
	超伝導高周波デバイス	1後		2			1					
光波伝送工学特論	1後		2			1						
脳機能計測論	1後		2			1						
非破壊検査システム特論	1後		2			1		+			昇任による職位の変更	
再生医工学特論	1前		2			1						
電子情報工学研究計画	2通	0				21	19		2		人事異動及び担当教員の資格再審査により担当者を精査したため（教育上支障はない）	
						23	24		14			
						21	19		2		人事異動及び担当教員の資格再審査により担当者を精査したため（教育上支障はない）	
電子情報工学特別計画研究	1通	2				23	24		14			
						21	19		2		人事異動及び担当教員の資格再審査により担当者を精査したため（教育上支障はない）	
電子情報工学特別教育研修	1通	0				23	24		14			
						21	19		2		人事異動及び担当教員の資格再審査により担当者を精査したため（教育上支障はない）	
電子情報工学特別演習B	1～3通	0				23	24		14			

電子情報工学特別実験B	1～3通	4			21 23	19 24		2 14	人事異動及び担当教員の資格再審査により担当者を選定したため（教育上支障はない）
-------------	------	---	--	--	----------	----------	--	---------	---

- (注) ・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
 ・設置時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載いただき、設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 5	科目 44	科目 0	科目 49	科目 5	科目 44	科目 0	科目 49	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目 *該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
 なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目 *該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

*該当なし

(注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\text{*該当なし}}$$

(注) ・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	山形大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収容員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	年		
人文学部						1.04		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
人間文化学科	4	100		400	学士（文学）	1.06	平成8年度		
法経政策学科 （学部共通）	4	200	3年次20	800	学士（法学、経済学、政策科学）	1.04	平成18年度		
地域教育文化学部						1.05		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
地域教育学科	4	80		320	学士（教育学）	1.04	平成17年度		
文化創造学科	4	75		300	学士（学術）	1.10	平成17年度		
生活総合学科	4	85		340		1.02	平成17年度		
理学部						1.04		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
数理科学科	4	45		180	学士（理学）	1.05	平成7年度		
物理学科	4	35		140		1.10	平成7年度		
物質生命化学科	4	45		180		1.04	平成7年度		
生物学科	4	30		120		1.03	平成7年度		
地球環境学科	4	30		120		1.00	平成7年度		
医学部						1.00		山形県山形市飯田西二丁目2番2号	
医学科	6	125		655	学士（医学）	1.00	昭和48年度		平成22年度入学定員変更
看護学科	4	60	3年次5	255	学士（看護学）	1.00	平成5年度		平成22年度第3年次編入学定員変更
工学部 （昼間コース）						1.08		山形県米沢市城南四丁目3番16号	
機能高分子工学科	4	110		455	学士（工学）	1.05	平成12年度		平成22年度入学定員変更
物質化学工学科	4	75		420		1.06	平成12年度		平成22年度入学定員変更
バイオ化学工学科	4	60		60		1.03	平成22年度		
応用生命システム工学科	4	60		240		1.08	平成12年度		
情報科学科	4	75		315		1.07	平成12年度		平成22年度入学定員変更
電気電子工学科	4	75		315		1.12	平成12年度		平成22年度入学定員変更
機械システム工学科	4	115		475		1.10	平成2年度		平成22年度入学定員変更
（夜間主コース）									
システム創成工学科	4	50		50	学士（工学）	1.10	平成22年度		
物質化学工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
応用生命システム工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
情報科学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
電気電子工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
機械システム工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
農学部						1.07		山形県鶴岡市若葉町1番3号	
食料生命環境学科	4	155		155	学士（農学）	1.07	平成22年度		
生物生産学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
生物資源学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
生物環境学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 （大学院に係るものについては、記入する必要はありません。）
- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
 - ・ 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで（小数点第3位を切り捨て）を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<大学院理工学研究科 電子情報工学専攻（博士後期課程）>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
38	23	61	0	28	14	42	0	
(28)	(14)	(42)	(0)	[Δ10]	[Δ9]	[Δ19]	[0]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成22年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
(記入例：1名減の場合：Δ1)

5 その他全般的事項

<大学院理工学研究科 電子情報工学専攻（博士後期課程）>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表予定時期 (平成22年10月 1日)

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(http://www.yamagata-u.ac.jp/jpn/you/modules/university1/index.php?id=37&yu_m=1_12)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。

事前伺い

[平成22年度設置]

計画の区分：大学院の研究科の専攻の設置

注1

山形大学大学院 理工学研究科 機械システム工学専攻

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 山形大学
平成22年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部経営企画ユニット

職名・氏名 室長・安部 ^{アベ}和仁 ^{カズヒロ}

電話番号 023-628-4190

（夜間） 023-628-4190

F A X 023-628-4849

e-mail kikadai@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載いただき、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	4
3	既設大学等の状況	6
4	教員組織の状況	7
5	その他全般的事項	8

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 山 形 大 学

(2) 大学名

山 形 大 学 大 学 院

(3) 大学の位置

〒992-8510

山形県米沢市城南四丁目3番16号

(〒990-8560)

(山形県山形市小白川町一丁目4番12号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) -① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
理工学研究科 機械システム工学専攻 (博士後期課程) 博士(工学・学術)	年 3	人 4	人 12	基礎となる学部名等 工学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平均入学定員超過率	備考
		人	人	人	倍	
A 入学定員	(若干人) 4	()	()	()	0.50	
志願者数	(-) 2	()	()	()		
受験者数	(-) 2	()	()	()		
合格者数	(-) 2	()	()	()		
B 入学者数	(-) 2	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	() 0.50	()	()	()		

- (注) ・ () 内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~21年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
1年次	[1] 2	[]	[]	[]	
2年次	[]	[]	[]	[]	
3年次	[]	[]	[]	[]	
計	[1] 2	[]	[]	[]	

- (注) ・ [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度	計 [] 0	計 [1] 2	[-] % 0.0 %
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 2人	
	(主な退学理由)		
平成23年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	(主な退学理由)		
平成24年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	(主な退学理由)		
平成25年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	うち平成25年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<理工学研究科 機械システム工学専攻（博士後期課程）>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	強度設計特論	1前		2		1						
	大変形非弾性力学	1前		2		1						
	スマートマテリアルの構造・変形・機能	1後		2					1			
	環境熱工学	1前		2		1						
	知的流体情報学	1後		2		1						
	流体科学特論	1前		2			1					
	熱物性工学特論	1後		2		1						
	熱と物質移動のシミュレーション技法	1前		2			1					
	燃焼科学特論	1後		2			1					
	弾性波動伝播特論	1後		2		1						
	振動制御工学	1前		2		1						
	フラクチャ・コントロール	1前		2		1						
	Numerical methods for Analysis of Dynamic Stability Problems	1前		2			1					
	医療機器開発特論	1前		2			1					
	計算材料科学特論	1後		2			1					
	ファジィ・ニューラルシステム特論	1前		2		1						
	ロボット応用工学特論	1後		2		1						
	システム設計特論	1前		2		1						
	空間リンク機構設計特論	1前		2			1					
	知的CADシステム論	1前		2			1					
知能ロボティクス特論	1後		2		1							
機械システム工学研究計画	2通	0			10	9		1		人事異動及び担当教員の資格再審査により担当者を精査したため（教育上支障はない）		
機械システム工学特別計画研究	1通	2			10	9		1		人事異動及び担当教員の資格再審査により担当者を精査したため（教育上支障はない）		
機械システム工学特別教育研修	1通	0			10	9		1		人事異動及び担当教員の資格再審査により担当者を精査したため（教育上支障はない）		
機械システム工学特別演習B	1～3通	0			10	9		1		人事異動及び担当教員の資格再審査により担当者を精査したため（教育上支障はない）		
機械システム工学特別実験B	1～3通	4			10	9		1		人事異動及び担当教員の資格再審査により担当者を精査したため（教育上支障はない）		

(注)・事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。

- ・設置時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載いただき、設置時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 5	科目 21	科目 0	科目 26	科目 5	科目 21	科目 0	科目 26	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注)・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目 *該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。
 なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目 *該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

*該当なし

(注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\text{*該当なし}}$$

(注) ・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	山形大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収容員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	年		
人文学部						1.04		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
人間文化学科	4	100		400	学士(文学)	1.06	平成8年度		
法経政策学科 (学部共通)	4	200	3年次20	800	学士(法学, 経済学, 政策科学)	1.04	平成18年度		
地域教育文化学部						1.05		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
地域教育学科	4	80		320	学士(教育学)	1.04	平成17年度		
文化創造学科	4	75		300	学士(学術)	1.10	平成17年度		
生活総合学科	4	85		340		1.02	平成17年度		
理学部						1.04		山形県山形市小白川町一丁目4番12号	
数理科学科	4	45		180	学士(理学)	1.05	平成7年度		
物理学科	4	35		140		1.10	平成7年度		
物質生命化学科	4	45		180		1.04	平成7年度		
生物学科	4	30		120		1.03	平成7年度		
地球環境学科	4	30		120		1.00	平成7年度		
医学部						1.00		山形県山形市飯田西二丁目2番2号	
医学科	6	125		655	学士(医学)	1.00	昭和48年度		平成22年度入学定員変更
看護学科	4	60	3年次5	255	学士(看護学)	1.00	平成5年度		平成22年度第3年次編入学定員変更
工学部 (昼間コース)						1.08		山形県米沢市城南四丁目3番16号	
機能高分子工学科	4	110		455	学士(工学)	1.05	平成12年度		平成22年度入学定員変更
物質化学工学科	4	75		420		1.06	平成12年度		平成22年度入学定員変更
バイオ化学工学科	4	60		60		1.03	平成22年度		
応用生命システム工学科	4	60		240		1.08	平成12年度		
情報科学科	4	75		315		1.07	平成12年度		平成22年度入学定員変更
電気電子工学科	4	75		315		1.12	平成12年度		平成22年度入学定員変更
機械システム工学科	4	115		475		1.10	平成2年度		平成22年度入学定員変更
(夜間主コース)									
システム創成工学科	4	50		50	学士(工学)	1.10	平成22年度		
物質化学工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
応用生命システム工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
情報科学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
電気電子工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
機械システム工学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
農学部						1.07		山形県鶴岡市若葉町1番3号	
食料生命環境学科	4	155		155	学士(農学)	1.07	平成22年度		
生物生産学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
生物資源学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止
生物環境学科	—	—		—		—	—		平成22年度から学生募集停止

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が、既に設置している大学の学部、学部の学科について平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
 - ・ 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<大学院理工学研究科 機械システム工学専攻（博士後期課程）>

専任教員数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	
15	17	32	0	11	9	20	0	
(11)	(9)	(20)	(0)	[Δ4]	[Δ8]	[Δ12]	[0]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成22年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
 (記入例：1名減の場合：Δ1)

5 その他全般的事項

<大学院理工学研究科 機械システム工学専攻（博士後期課程）>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表予定時期 (平成22年10月 1日)

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(http://www.yamagata-u.ac.jp/jpn/you/modules/university1/index.php?id=37&yu_m=1_12)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。